

令和6年度12月補正予算案（12/4追加提案）の概要

1 基本的な考え方

職員の給与に関する条例等の改正により、32年ぶりに2%を超える平均2.62%の月例給の引上げに伴い、職員の給料月額の改定等に必要な予算を計上するもの。

2 補正予算の規模

（単位：百万円）

区 分	現計 A	今回補正予算 B	補正後計 A+B
一般会計	1, 2 6 1, 9 7 1	9, 5 9 0	1, 2 7 1, 5 6 1
特別会計	4 9 6, 5 4 7	—	4 9 6, 5 4 7
企業会計	1 3 5, 8 0 0	5 6 9	1 3 6, 3 6 9
計	1, 8 9 4, 3 1 8	1 0, 1 5 9	1, 9 0 4, 4 7 7

- ・今回の補正予算に係る所要の財源については、前年度からの繰越金等を充当した。
- ・特別会計は、改定所要額が既定予算で対応可能なため補正なし。

令和6年第4回定例会提案予定の主な議案（追加提案）の概要

番号	条例名（担当課）	内 容
1	職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例（人事課）	<p>人事委員会の勧告等を踏まえ、職員の給料月額を改定する等、所要の改正をしようとするもの</p> <p>1 月例給の引上げ 平均改定率+2.62%</p> <p>(1) 給料表の引上げ (2) 初任給調整手当の引上げ 最高限度額 309,200円 →310,000円（医師） 51,100円 → 51,600円（医療大学教官）</p> <p>2 期末・勤勉手当の引上げ 年間支給月数 4.5月分 → 4.6月分（一般職） 3.4月分 → 3.45月分（特別職）</p>